

文部科学大臣賞

ほしのうた

熊本県 熊本大学教育学部附属中学校2年 東矢 彩葉

講 評

星空の感動を音楽に表現するために数学（座標， n 進法，数列など）を活用し楽譜を構成した研究です。星の配置の数値化に座標を用いて，さらに変換アルゴリズムを通して1つの数列に変換し楽譜作成を行っている点が画期的かつオリジナリティ性が高いです。公開されている音楽「ほしのうた」の完成度も高く，星空の美しさを見事に表現した仕上がりには驚かされません。

中央審査委員会